

# 文化芸術における創造的活動の研究

造形短期大学部  
造形芸術学科  
講師

石崎 幸



## 研究シーズの紹介

本研究は、身体表現との親和性を元にデザインとアートの分野を横断し、アフターコロナの文化芸術に新しいコラボレーションの方法論を提案することで、文化芸術活動を再活性化の支援となることを目的に、バレエの舞台芸術を創り上げたものがある。従来、舞台装置として使われてきた写実的な背景幕は使わず、単純な幾何学的形態とその展開を彫刻と映

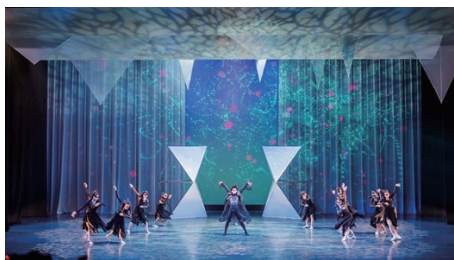
像の力を使って表現し、また、舞台芸術の制作プロセスにおける効率性も含め、新しい舞台装置とその展開を提案した。

この研究は、YOUTH DREAM SUPPORT PROJECT 夢 vol.4「Voyage De Tchaikovsky 《チャイコフスキーの旅》」と題された舞台で発表され、2023年度は東京での発表が決まっている。



### デザインとアートの コラボレーション

- 人も入るようなサイズの正八面体の彫刻の装置は、分解が可能。
- 持ち運ぶことが出来、組合せも自在な為、様々な演出に対応可能。



## 期待される活用シーン

- 場所を選ばず、再利用可能なオリジナリティある舞台美術が欲しい。



丈夫な金属彫刻や布で分解可能なことから、遠方への運搬が可能であり、オーダーメイドやレンタルも可能。



- 舞台装置
- イベント装飾, など
- 空間とグラフィックのトータルコーディネートデザイン

### その他の研究テーマ

- オンライン教育に対応する汎用エデュテインメント教材設計
- システムティック・タイポグラフィについての研究